令和８年 10 月 30 日

筑後市長　西田　正治　様

第七次筑後市総合計画審議会
会　長　森永牧子

第七次筑後市総合計画（案）について（答申）

令和８年８月３日に諮問を受けました「第七次筑後市総合計画」の策定につきましては、本審議会で７回にわたり 12 名の審議委員により熱心に審議を重ねた結果、別紙のとおり取り纏めましたので答申いたします。

なお、答申に盛り込んだ事項以外にも、少子高齢化・人口減少が身近な地域に影響を及ぼしている実感から、改めて人と人のつながりを育むことの重要性等についても意見が交わされました。審議において委員から出された答申事項以外の意見等についても、今後の市政運営の参考としていただくよう要望いたします。

本総合計画（案）では、人口減少を正面から受け止め、そのスピードを抑えつつ人口減少に適応する「縮む社会に賢く対応する」との基本的視点を掲げられています。

審議会としては、本総合計画に掲げる各施策がこの基本的視点に沿って実施され、「いつまでも住み続けたい」と思えるまちづくりが実現されることを期待いたします。

第七次筑後市総合計画(案)
に対する答申書

筑後市総合計画審議会

目　次

１．答申

第七次筑後市総合計画（案）について　・・・１

２．付属資料

（１）審議委員一覧　・・・４

（２）審議経過　・・・４

備　考

答申書の記載の仕方については、以下のとおりです。

総合計画の記述の変更を求めるものについては「○」、取組に関する要望等については「●」で記載しております。

１.答申

（１）第七次筑後市総合計画(案)について

基本構想

施策別重要度の推移

○　まちづくりアンケートにおける施策の重要度の推移において、「子育て支援の充実」を追記していただきたい。

政策１　災害に備えた安全・安心のまちに［安全・安心］

施策１-１　防災、減災と生活安全の推進

○　施策の基本方針に「互助」「共助」の記載があるが、この言葉については政策領域によって用法が異なるため、脚注の挿入等を検討していただきたい。

施策１-２　安全安心で災害に強い街を実現する消防力の確立

●　基本事業３［救急救命体制の充実］の取組にあたっては、限られた行政資源を有効活用する観点から、救急車の利用控えを引き起こさないよう留意しつつ適正利用の啓発に力を入れていただきたい。

政策２　こどもや子育て世代にやさしいまちに［こども・子育て］

施策２-１　子ども・子育て施策の推進

○　基本事業２［保育サービスの充実・放課後の居場所の確保］のめざす姿について、子ども主体の観点が明確に伝わるように表現を修正していただきたい。

○　基本事業２［保育サービスの充実・放課後の居場所の確保］の障害児保育の取組の方向性について、読み方によっては障害のある子どもを地域の外側

に置く印象を与える可能性もあるため、よりインクルーシブな表現に修正していただきたい。

施策２－２　学校教育の充実

○　施策のめざす姿に込められた考え方は理解できる。様々な状況にある人に、その考え方が包括的に受け止めてもらえる表現に修正していただきたい。

●　成果指標はめざす姿にどの程度近づいたかを示すモノサシのひとつとして設定されているところ、基本事業１［確かな学力の向上］の成果指標（全国学力・学習状況調査の標準化得点）が独り歩きし、結果として数値ありきにならないよう十分配慮のうえ運用していただきたい。

○　基本事業４［小中連携・地域連携の推進］の「不登校の未然防止に努める」との取組の方向性については「子どもたちが来たいと思える学校にする」との真意は伝わりにくい。特に当事者に対して真意が伝わるような表現に修正していただきたい。

政策３　誰もが地域で健やかに暮らせるまちに［保健・福祉］

なし

政策４　誰もが生きがいを持って暮らせるまちに［生きがい］

施策４－２　生涯学習の推進

●　施策の基本方針に関し、地域の担い手等の負担軽減に資する学びの機会の創出等を通じ、学習効果の地域還元を図る方策を見出していただきたい。

政策５　暮らしの基盤を築き住みよいまちに［都市基盤］

なし

政策６　地域資源を生かした活力あふれるまちに［地域資源］

施策６－１　農業の振興

● 土地利用型農業の担い手確保については、様々な要素が複雑に絡み課題の解消が容易でないことは理解できる。しかしながら、地域の高齢化と人口減少により今後の農村環境の維持が困難になることが懸念される。新規就農者の活用も含めた土地利用型農業の担い手確保策等、農村環境維持のための方策について検討いただきたい。

施策６－２　地域に活力を生む産業振興と雇用の確保

○ 基本事業３［雇用の安定と確保］の成果指標については、労働相談会等の開催数よりも求人と求職のマッチング数等の方が適切と思われる。より適切な指標を設定していただきたい。

施策６－３　観光の振興

● 筑後船小屋駅周辺の賑わいは大きなイベントが行われている時に限られており、多様な施設が十分に生かし切れていないとの声も聞かれる。観光客に限らず市民も含めて、人が集い活気が生まれる取組を検討していただきたい。

政策７　健全で開かれた持続可能なまちに［行政経営］

施策７－１　持続可能で開かれた市政運営

● 施策の成果指標としている市民満足度について、全ての施策において現行の目標値以上の向上が図られるよう不断の努力がなされることを期待するとともに、それを可能とする効率的で効果的な市政運営に努めていただきたい。

● 基本事業５［家族形成の支援］の推進にあたっては個人の意向や多様性に十分配慮するとのこと、多様な受け取り方をされる可能性が考えられることから事業運営にあたっては特段の配慮に努めていただきたい。

２．付属資料

（１）審議委員一覧　［順不同、敬称略］

役職	氏名	所属等
会長	森永　牧子	九州大谷短期大学　事務局長
副会長	一ノ瀬　諭	筑後市社会福祉協議会　常務理事
委員	原口　英喜	筑後市議会
同	石橋　章	筑後市議会
同	川口　樹里	筑後市議会
同	下川　博大	筑後市教育委員
同	田島　松男	筑後市行政区長会　会長
同	冨安　春二	筑後商工会議所　専務理事
同	吉野　優子	筑後市 PTA 連合会　理事
同	岡本　翔太	筑後市新規就農者ネットワーク　代表
同	渡辺　喜美	自主防災組織等連絡会議　代表
同	池松　希美	久留米大学　学生

（２）審議経過

【第１回】

日　時：令和８年８月３日（月）午後６時～午後７時 25 分
場　所：筑後市中央公民館・会議室
参加者：委員 12 名、事務局４名
議事等：役員選出、諮問
　　運営に関する事項について

【第２回】

日　時：令和８年８月 18 日（火）午後６時～午後７時 00 分
場　所：筑後市役所東庁舎・302 会議室
参加者：委員 10 名、市説明職員１名、事務局３名
議事等：基本構想（案）について

【第３回】

日　時：令和８年９月８日（火）午後６時～午後７時 31 分
場　所：筑後市中央公民館・会議室
参加者：委員 10 名、市説明職員６名、事務局３名
議事等：前回審議結果の整理について
　　基本計画（案）について
　　・政策１（施策１～２）について

【第４回】

日　時：令和８年９月 15 日（火）午後６時～午後７時 29 分
場　所：筑後市役所東庁舎・302 会議室
参加者：委員９名、市説明職員８名、事務局２名
議事等：前回審議結果の整理について
　　基本計画（案）について
　　・政策４（施策１～４）について
　　・政策７（施策１～３）について

【第５回】

日　時：令和８年９月 29 日（火）午後６時～午後７時 15 分
場　所：筑後市中央公民館・会議室
参加者：委員９名、市説明職員９名、事務局３名
議事等：前回審議結果の整理について
　　基本計画（案）について
　　・政策２（施策１～２）について
　　・政策３（施策１～４）について

【第６回】

日　時：令和８年 10 月６日（火）午後６時～午後７時 22 分
場　所：筑後市中央公民館・会議室
参加者：委員 10 名、市説明職員９名、事務局４名
議事等：前回審議結果の整理について
　　基本計画（案）について
　　・政策５（施策１～６）について
　　・政策６（施策１～３）について

【第７回】

日　時：令和８年 10 月 20 日（火）午後６時～午後６時 40 分
場　所：筑後市役所東庁舎・302 会議室
参加者：委員 10 名、市説明職員１名、事務局３名
議事等：審議会答申（案）について